

学 科	作業療法士学科	科 目 区 分	基礎分野	授業の方法	演習
科 目 名	情報処理Ⅱ	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	夜間部1年生	学期及び曜時限	後期	教室名	大阪ハイテク2F PCルーム
担 当 教 員	BSC				
実務経験と その関連資格					

《授業科目における学習内容》

この授業では、学生がコンピュータの基本操作に習熟することはもちろん、Officeソフトの利用だけにとどまらず、現代社会において必須となるデータ分析やAI技術の基礎を学ぶことを重視します。データの活用方法を学び、実践を通じて在学中および卒業後の情報処理スキル向上を図ります。

《成績評価の方法と基準》

定期試験点70%、課題・小テスト30%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

「コンピュータキャリアトレーニング」※イーラーニングコンテンツ

対面授業、オンライン(ライブ)、オンデマンドの3つの授業形態(ハイフレックス型授業)で、テキストや動画を見ながら学生が独学できるようデザインされた教材です。講義は基礎分野と応用分野に分類されています。

《授業外における学習方法》

自宅等にインターネットにつながったPCがあれば、イーラーニングで自習できます。
欠席した場合は次の週までに課題を済ませて下さい。

《履修に当たっての留意点》

出席することが一番重要ですので、欠席しないように受講してください。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	授業を通じての到達目標	身近なAIを知り、適正かつ有効に活用できる	AIリテラシー	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	社会でのAI活用事例、AIでできること・できないこと、画像認識体験、AIの欠点や問題点、ディープラーニングの仕組み		
第2回	授業を通じての到達目標	AIブームの背景を知り、実際に体験を通して理解することができる	AI機械学習	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	AIブームの歴史、ディープラーニング、教師あり学習、教師なし学習、予測、分類、クラスタリング、機械学習体験		
第3回	授業を通じての到達目標	スライド作成の基本的な操作ができる	PowerPointダイジェスト	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	プレゼンテーションの作成手順/テーマとバリエーション/スライド/ブレースホルダー/画像の挿入/テキストボックス/図形作成/ワードアート/画面切り替え効果の設定/アニメーション効果/ノートの作成/スライドショー		
第4回	授業を通じての到達目標	自己紹介スライドを作成できる	PowerPoint自己紹介作成	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	画像・図形などを活用し作成/リハーサルの実施		
第5回	授業を通じての到達目標	作成した自己紹介スライドを使って発表できる	PowerPoint発表	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	発表/評価		

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	授業を通じての到達目標	Forms活用1 アンケート作成	Forms活用1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	Microsoft Formsを使ったアンケートの作成方法を習得し、各自のアンケートを作成・配布できる		
第7回	授業を通じての到達目標	何を伝えるかを簡潔に示したスライドの作成の設計ができる	プレゼン基礎1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	アウトライン作成		
第8回	授業を通じての到達目標	レイアウト、配色等、デザインに考慮した図解を作成できる	プレゼン基礎2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	図解の活用		
第9回	授業を通じての到達目標	表の活用・図表の効果的な表現をすることができる	プレゼン基礎3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	表・図表の活用		
第10回	授業を通じての到達目標	画像とグラフの効果的な活用ができる	プレゼン基礎4	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	画像とグラフの活用		
第11回	授業を通じての到達目標	効果的なアニメーション効果の設定について理解し活用できる	プレゼン基礎5	イーラーニングテキストで講義の内容を確認することができます。
	各コマにおける授業予定	特殊効果		
第12回	授業を通じての到達目標	学科が定めた書式(フォーマット)にて観察指導記録を作成できる	Word 学科フォーマット作成1	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	観察指導記録の作成		
第13回	授業を通じての到達目標	学科が定めた書式(フォーマット)にて見学実習報告書を作成できる	Word 学科フォーマット作成2	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	見学実習報告の作成		
第14回	授業を通じての到達目標	動画を見て観察指導記録を作成できる	Word 学科フォーマット作成3	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	観察指導記録の作成ー実践ー		
第15回	授業を通じての到達目標	後期で習ったことを実践できる	プレゼン試験対策	イーラーニングテキストで講義の内容を確認しておくこと。
	各コマにおける授業予定	プレゼン復習問題の実施		